

平成29年12月12日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電子レンジ、電気ストーブ（カーボンヒーター）、電気洗濯乾燥機、携帯型音楽プレーヤーに関する事故について

（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油ストーブ（開放式）1件、
石油ストーブ（半密閉式）1件、
石油温風暖房機（開放式）1件） | 3件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち電子レンジ1件、
電気ストーブ（カーボンヒーター）1件、
電気洗濯乾燥機1件、携帯型音楽プレーヤー1件、
コンセント1件、リモコン（ジェット噴流バス用）1件） | 6件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち電気ストーブ1件、発電機（携帯型）1件） | 2件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジについて (管理番号：A201700552)

① 事故事象について

事務所で、株式会社千石（法人番号：5140001076302）が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジを使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2003年（平成15年）9月2日にウェブサイトへ情報を掲載するとともに、これまで複数回の新聞社告、テレビCM放映により利用者に対して注意喚起を行い、対象製品について無償点検及び修理（スイッチ部の交換）を実施しています。

③ 対象製品：機種・型式、製造番号、製造期間、対象台数

機種・型式	製造番号	製造期間	対象台数
IM-574	70301～90220	1997年～1999年	30,590
IM-574S	80110～90117	1998年～1999年	6,017
IM-575	80903～01015	1998年～2000年	48,224
IM-575S	90207～00325	1999年～2000年	2,820
合 計			87,651

2003年（平成15年）9月2日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：14.1%（2017年11月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700552）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中でリコール同事象と考えられるもの及びリコール事象かどうか不明なものを含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	3	火災	2013年度	4	火災
2016年度	2	火災	2012年度	3	火災
2015年度	2	火災	2011年度	3	火災
2014年度	4	火災	2010年度	9	火災

<対象製品の外観及び確認方法>

IM-574 / IM-574S



機種名 IM-574
または
IM-574S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製
7月-12月期

IM-575 / IM-575S



機種名 IM-575
または
IM-575S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製
7月-12月期

注) 製造時期ラベルで対象製造年を御確認ください。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

岩谷産業株式会社

電話番号：0120-00-9930 ※フリーダイヤル（無料）

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=8

(2) ユアサプライム株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）について
（管理番号：A201700555）

①事象について

ユアサプライム株式会社（法人番号：6010001059673）が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）を使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の強弱切替え用に使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2016年（平成28年）3月19日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行うとともに、同日以降、販売店等への協力要請を行い、対象製品について無償点検及び修理を実施しています。

③対象製品：製品名、型番、販売期間、対象台数

製品名	型番※	販売期間	対象台数
電気ストーブ （カーボンヒーター）	YA-C945SR (WH)	2015年9月29日 ～ 2016年2月20日	18,940
	KYA-C915R (WH)		
	YA-C900S (WH)		

※YA-C945SR (WH) 及びKYA-C915R (WH) はリモコンタイプ
YA-C900S (WH) はメカタイプ

2016年（平成28年）3月19日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：27.9%（2017年12月8日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700555）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中でリコール同事故と考えられるもの及びリコール事象かどうか不明なもの、並びにリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	4	火災	2013年度	—	—
2016年度	6	火災	2012年度	—	—
2015年度	1	火災	2011年度	—	—
2014年度	—	—	2010年度	—	—

<対象製品の外観及び確認方法>

本体正面に表示されている型番を御確認ください。

リモコンタイプ



型番
YA-C945SR (WH)
KYA-C915R (WH)

いずれかの型番が記載

型番
YA-C900S (WH)

メカタイプ



強弱切替え用
のつまみあり

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ユアサプライムス株式会社 修理回収窓口

電話番号：0120-801-798

受付時間：9時～17時30分（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.yuasa-p.co.jp/wp/wp-content/uploads/2016/03/20170321.pdf>

(3) 日立ホーム・アンド・ライフ・ソリューション株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気洗濯乾燥機について（管理番号：A201700556）

①事件事象について

幼稚園で、日立ホーム・アンド・ライフ・ソリューション株式会社（現 日立アプライアンス株式会社（法人番号：8010401057011））が製造した電気洗濯乾燥機を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の内蓋上にこぼれた洗剤が外槽部に流れ込み、ヒーターリード線に付着して芯線が腐食し、脱水時等の振動により断線して短絡が生じて、近傍の樹脂部品に着火し、出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2005年（平成17年）12月20日にウェブサイトへ情報を掲載するとともに、これまで複数回の新聞社告、ダイレクトメール送付、販売店でのポスター掲示や購入頻度の高い交換部品に改修チラシを同梱する等により使用者に対して注意喚起を行い、対象製品について無償点検及び改修（安全対策を施したヒーターリード線ユニットに交換）を実施しています。

③対象製品：型式、色、製造番号、製造期間、対象台数

型式	色	製造番号	製造期間	対象台数
NW-D8AX	(H)、(G)、(P)	全数	2001年8月～2002年12月	140,556
NW-CSD80A	(H)	全数		1,796
NW-D8BX	(A)、(W)、(Y)	2000001～2068302		68,302
NW-D6BX	(G)、(D)	2000001～2028218		28,218
合 計				238,872

(注) 上記の製造番号以外は対象外です。

2005年（平成17年）12月20日からリコール（無償点検・改修）を実施
改修率 81.5%（2017年11月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700556）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	2	火災
2016年度	0	—	2012年度	0	—
2015年度	0	—	2011年度	0	—
2014年度	2	火災	2010年度	0	—

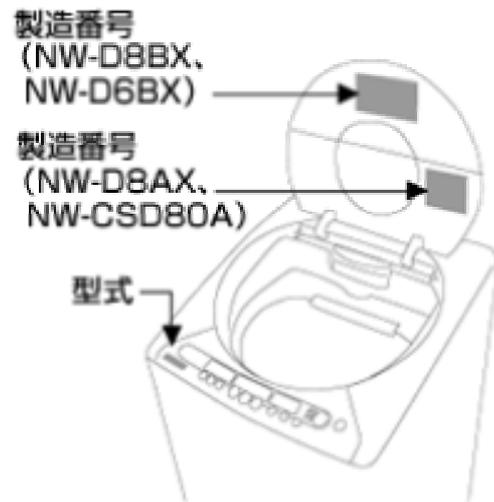
<対象製品の外観及び確認方法>

1) 対象製品の外観



(写真はNW-D8AX)

2) 対象製品の確認方法



※当該製品の裏蓋に表示されている製造番号及び前面操作パネルに表示されている型式を御確認ください。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

日立アプライアンス株式会社

電話番号：0120-667-220

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://kadenfan.hitachi.co.jp/nw3/index.html>

(4) 有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤーについて（管理番号：A201700559）

①事象について

有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社（法人番号：3011103003992））が輸入した携帯型音楽プレーヤー「iPod nano」（第一世代）を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品の対応について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）8月11日に、「iPod nano」（第一世代）の登録ユーザーに対して注意喚起するとともに、対象機種に不具合が発生した場合又は不安を持っている場合にはバッテリーを交換する旨電子メールによる一斉連絡を行い、ウェブサイトにも掲載しました。

また、2011年（平成23年）11月12日から対象機種の無償交換を実施し、対象機種を有する登録ユーザーに電子メールによる一斉連絡を行うとともにウェブサイトに掲載し、2013年（平成25年）3月15日に登録ユーザーに再度連絡を行いました。

さらに同社は、同年10月23日から同社のソフトウェア（iTunes）を使用して、対象機種の登録ユーザーに無償で製品交換を行っていることを告知しています（対象機種をパソコンに接続すると、対象機種の登録ユーザーにおいては、無償製品交換の対象である旨のメッセージがiTunesを通して表示されます。iTunesは、音楽や動画を再生及び保管等するためのソフトウェアで、音楽や動画などをダウンロードして管理する際に使用するものです。）。

③対象製品：製品名、機種・型式、販売期間、販売台数

製品名	機種・型式	販売期間	販売台数
iPod nano （第一世代）	MA004J/A	2005年9月～2006年12月	708,000
	MA005J/A		393,000
	MA099J/A		424,000
	MA107J/A		287,000
	MA350J/A		204,000
	MA352J/A		106,000
合 計			2,122,000

2011年（平成23年）11月12日から無償交換を実施
回収率：13.5%（2017年11月30日時点）

<対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700559）発生以前の、当該製品における交換対象となる2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	6	火災
2016年度	2	火災	2012年度	7	火災
2015年度	1	火災	2011年度	6	火災
2014年度	2	火災	2010年度	6	火災

<対象製品の外観>



<対象製品の確認方法>

- 1) 表面がプラスチック、裏面が銀色の金属でできています（これより後の世代のiPod nanoは、表面・裏面ともに金属製です。）。
- 2) 製品本体トップメニューから、「設定」→「情報」→「モデル」を選択し、機種・型式を確認できます。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

Apple Japan合同会社

電話番号：0120-27753-5

ウェブサイト：http://www.apple.com/jp/support/ipodnano_replacement/

(アップルサポート関連ページへのアクセス方法)

- (i) Apple Japan合同会社トップページ (<http://www.apple.com/jp/>) 上段の「サポート」をクリック。
- (ii) サポートページ (<https://support.apple.com/ja-jp>) 下部の「交換/リペアエクステンションプログラム」のうち「iPod nano(第1世代)交換プログラム」をクリック。

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：橋爪、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700557	平成29年11月28日	平成29年12月8日	石油ストーブ(開放式)	RL-25F	株式会社トヨミ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201700558	平成29年11月24日	平成29年12月8日	石油ストーブ(半密閉式)	HR-FX65	株式会社トヨミ	火災 死亡1名	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201700561	平成29年11月18日	平成29年12月8日	石油温風暖房機(開放式)	FW-435NE	ダイニチ工業株式会社	火災 死亡1名	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700552	平成29年11月21日	平成29年12月7日	電子レンジ	IM-575(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社千石(岩谷産業株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	事務所で当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品のドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至ったものと考えられる。	神奈川県	平成29年11月30日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成15年9月2日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:14.1%
A201700555	平成29年11月22日	平成29年12月7日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	KYA-C915R(WH)	ユアサプライムス株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の強弱切替え用に使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられる。	兵庫県	平成29年12月7日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成28年3月19日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:27.9%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700556	平成29年11月6日	平成29年12月7日	電気洗濯乾燥機	NW-D8AX	日立ホーム・アンド・ライフ・ソリューション株式会社(現 日立アプライアンス株式会社)	火災	幼稚園で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の内蓋上にこぼれた洗剤が外槽部に流れ込み、ヒーターリード線に付着して芯線が腐食し、脱水時等の振動により断線して短絡が生じて、近傍の樹脂製品に着火し、出火に至ったものと考えられる。	福岡県	平成29年11月24日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年11月29日 平成17年12月20日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:81.5%
A201700559	平成29年10月16日	平成29年12月8日	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA107J/A	有限会社アップルジャパンホールディングス(現 Apple Japan合同会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年11月28日 平成23年11月12日から無償交換を実施(特記事項を参照) 回収率:13.5%
A201700560	平成29年11月15日	平成29年12月8日	コンセント	DG2111N(東芝ライテック株式会社ブランド)	株式会社新光製作所(東芝ライテック株式会社ブランド)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	製造から30年以上経過した製品
A201700562	平成29年11月27日	平成29年12月8日	リモコン(ジェット噴流バス用)	RCW-6631S	株式会社ノーリツ	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	神奈川県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700553	平成29年11月5日	平成29年12月7日	電気ストーブ	火災 死亡1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年11月29日
A201700554	平成29年11月13日	平成29年12月7日	発電機(携帯型)	CO中毒 軽症3名	工事現場で当該製品を使用中、一酸化炭素中毒で3名が軽症を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

リモコン（ジェット噴流バス用）（管理番号：A201700562）

